

7 月度支部役員会議事録

日本建築学会近畿支部

期 日：平成25年7月31日（水） 15：00～17：00

会 場：支部会議室Ⅱ（閲覧・会議室）

出席者 小坂支部長

常 議 員 聲 高、佐 藤、田 代、田 中、矢ヶ崎
飯 田、北 村、徳 岡、渡 辺

支部監事 富 山

事 務 局 児 玉

【審議事項】

（1）前回議事録（案）確認の件

- 事務局より役員各位へ事前に送付された議事録(案)の内容は、確認のうえ承認された。

（2）理事会、支部長会議報告の件

- 支部長より、7月29日(月)に開催された理事会および支部長会議の報告が行われた。理事会の主な報告としては、「2013年度大会（北海道）における理事の役割分担」、「京都府立鴨沂高等学校校舎の保存活用に関する要望書」提出について、「入会申込者について」、「委託研究の受託について」、「2014年度大会（近畿）の大会委員会・実行委員会委員の委嘱について」、「他団体への委員等の推薦について」、「規程類の制定・改廃について」などであった。

支部長会議の主な報告としては、「各選挙の電子投票導入について」、「2014年度特色ある支部活動助成募集（案）について」、「各支部における若手会員の活躍の場について」などであった。

（3）本部学術推進委員会報告

- 7月4日(木)に開催された本部学術推進委員会の報告については、田中剛常議員（当支部代表本部学術推進委員）から報告が行われた。主な報告としては、「2012年度小委員会活動成果報告」、「2012年度出版物販売状況」、「2012年度講習会・シンポジウム等開催結果」、「講習会・シンポジウム等の動画配信について」、「2013年度大会（1）学術講演会・建築デザイン発表会発表題数（2）作品選集新人賞」、「2014年度活動計画案・予算原案、講習会等事業企画書の提出依頼」、「大会学術講演会における若手奨励について」、「2014年度大会について（1）2014年度大会準備日程（2）開催時間（3）2014年度大会OS、発表部門細分類の検討依頼」、「オンラインストレージシステムについて」、「2014年度予算配分方法について」などであった。

（4）支部報告 1. 事業報告 2. 会計報告

- 事務局より報告があり、承認された。

- (5) 第1回当支部事業幹事会（7月23日開催）の報告
- 田代事業常務幹事より、事業幹事会にて審議された今年度の支部事業を開催するにあたり、当支部の基礎構造部会、構造力学部会、熱環境部会、建築経済部会に企画と実施に関する協力依頼が述べられた。
 - 上記4部会に係る役員には、各部会の主査と調整をしていただくよう田代事業常務幹事より合わせて依頼があり承認された。
- (6) 当支部研究委員会（7月24日開催）の報告
- 優秀発表賞の候補者について
 - 来年度の近畿支部研究発表会実施に伴う検討結果の報告
 - その他
 - 田中常議員（当支部研究委員会委員長）より委員会で審議された、近畿支部研究発表会に関する次の5件の議題に関して報告があり席上にて承認された。
 1. 平成25年度研究発表会優秀発表賞の受賞候補者(22名)報告
 2. 古いPCプロジェクター、切替機の入れ替え実施
 3. 発表題数に対する適正な部屋数、発表部門のあり方は、来年3月のプログラム編成会議にて論文応募状況を見て検討のうえ実施する。
 4. 来年度の優秀発表賞は今年度と同様に実施する。
 5. 来年度の開催時期と会場は今年度と同様に開催する。
- (7) 2014年 日本建築学会教育賞(教育業績)推薦依頼の件
- 支部長および事務局から本部に推薦までのスケジュールについて説明があった。
 - 各役員は、次回(9月度)役員会までに事務局へ候補者を推薦することとした。
- (8) 2014年度 本会「特色ある支部活動」助成対象企画の募集について
- 支部長および事務局から企画募集に関する説明があった。
 - 当支部の常置研究部会には、企画の申請を是非とも提出していただくよう強く要望する文書にして依頼することとした。
- (9) 兵庫県西脇市立小学校の保存活用に関する要望書の件
- 矢ヶ崎常議員より、当支部近代建築部会（主査：笠原一人氏）で作成された要望書および見解文、建物の写真について説明があった。
 - 出席役員からは特段の意見は無く、書類の提出にあたっては当支部近代建築部会に連絡のうえ対応してもらうことにした。
- (10) 2014年度 大会研究集会のテーマ立案のお願い
- 当支部の常置研究部会にテーマ案を検討していただき、所定の書類にて本部へ回答していただくよう事務局か連絡することとした。
- (11) 2014年度 本会大会(近畿)開催に伴うメインテーマの件
- | | |
|----------------------|------------------------|
| 2009年度「都市のリアリティ」 | 2010年度「つなぐー継承と創生ー」 |
| 2011年度「いま、私たちにできること」 | 2012年度「建築の原点ー自然と向き合うー」 |
| 2013年度「創(つくる)」 | |
- 神戸大学にて8月21日(水)15時から開かれる、「大会実行委員会全体会議」においてメインテーマは検討のうえ仮決定されるので、各役員は各自で検討しておくこととした。

(12) 委託調査依頼の件 【事前承認事項】

- 下記の委託調査については受託することが承認された。
- 『(仮称) 東品川4丁目C街区計画』に関する周辺風環境風洞実験調査
 - 委託者 (株)アール・アイ・エー東京支社
(株)長谷工コーポレーション エンジニアリング事業部
 - 担当者 谷池 義人(大阪市立大学大学院教授)
 - 期間 契約締結日～平成26年9月30日
 - 研究費 8,000,000円

(13) 協賛名義借用依頼の件

- 次の協賛名義借用事業については承認することとした。
- 講習会「応用計測の基礎とその応用(計測およびデモンストレーション付き)」
 - 期 日 10月21日、22日
 - 会 場 大阪科学技術センター8階 中ホール
 - 主 催 日本機械学会関西支部

(14) 後援名義借用依頼の件 【事前承認事項】

- 次の後援名義借用事業は、席上にて事前承認事項であることが確認された。
- GNN技術勉強会「大阪の熱い生コン」
 - 期 日 8月2日
 - 会 場 常翔学園大阪センター
 - 主 催 元気な生コンネットワーク

(15) その他

- 当支部所属若手会員への対応について
- 支部長より、当支部に所属する若手会員(概ね40歳未満)の活躍の場を検討するよう提案があった。
- 当支部常置研究部会においても具体的な対応について検討してもらうため、各部会の主査に協力を依頼することなどが話し合われた。

【報告事項】

(1) 研究発表会終了に伴う収支報告の件

- 今回の発表会収支に関しては、暫定収支として81万円強の剰余となる見通しであることが事務局より報告された。

(2) 耐震構造研究部会主催シンポジウム(7月2日開催)収支報告の件

- 事務局より、当支部耐震構造研究部会が公開事業として開催したシンポジウムの終了報告と5万円程度の剰余金が発生したことか報告された。

(3) 設計競技支部審査結果報告の件

- 事務局より、今回応募のあった60作品については、7月19日に開催された当支部審査会の結果、13作品が支部入選に決定したとの報告があった。

以上